

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成27年7月31日

上場会社名 株式会社ショーワ 上場取引所 東
 コード番号 7274 URL http://www.showa1.com
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 杉山 伸幸
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 関口 誠 TEL 048-554-1151
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	65,061	△2.1	3,471	△12.1	4,019	0.7	2,485	△8.8	1,910	2.5	5,098	241.2
27年3月期第1四半期	66,442	—	3,948	—	3,993	—	2,726	—	1,865	—	1,494	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	25.16	—
27年3月期第1四半期	24.55	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	194,042	121,144	108,115	55.7
27年3月期	198,137	119,748	105,299	53.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	18.00	—	19.00	37.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	19.00	—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	130,000	△0.5	8,800	10.2	9,400	7.4	5,300	22.5	69.77
通期	269,000	1.0	16,100	0.8	17,100	△6.2	8,700	△24.8	114.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期1Q	76,020,019株	27年3月期	76,020,019株
28年3月期1Q	53,701株	27年3月期	53,701株
28年3月期1Q	75,966,318株	27年3月期1Q	75,966,624株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく要約四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料等については、TDnetおよび当社ホームページのIR情報で開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	3
3. 要約四半期連結財務諸表	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	11
(6) 親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(7) セグメント情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、前連結会計年度より、従来の日本基準に替えて国際会計基準(IFRS)を適用しており、前年同四半期の数値もIFRSベースに組み替えて、記載しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2015年4月1日から2015年6月30日までの3ヶ月間)の売上収益につきましては、為替換算の影響による増加はあったものの、二輪車用製品、四輪車用製品及びステアリング製品等の販売が減少し、650億6千1百万円と前年同四半期に比べ13億8千1百万(2.1%)の減収となりました。営業利益は売上変動構成変化、労務費及び研究開発費の増加等により、34億7千1百万円と前年同四半期に比べ4億7千6百万(12.1%)の減益となりました。税引前四半期利益は40億1千9百万円と前年同四半期に比べ2千5百万(0.7%)の増益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は19億1千万円と前年同四半期に比べ4千5百万(2.5%)の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

<二輪・汎用事業>

二輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主にアジア及び北米における販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、二輪・汎用事業の売上収益は、181億5千1百万円と前年同四半期に比べ19億9千5百万(9.9%)の減収となりました。営業利益は、12億8百万円と前年同四半期に比べ9億7百万(42.9%)の減益となりました。

<四輪事業>

四輪車用製品の販売は前年同四半期に比べ、主に日本における販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、四輪事業の売上収益は、四輪車用製品の販売は減少したものの、為替換算の影響により増加し、244億1千7百万円と前年同四半期に比べ3億8千5百万(1.6%)の増収となりました。営業利益は、12億1百万円と前年同四半期に比べ6千9百万(5.4%)の減益となりました。

<ステアリング事業>

ステアリング製品の販売は前年同四半期に比べ、主に中国及びアジアにおける販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、ステアリング事業の売上収益は、ステアリング製品の販売は減少したものの、為替換算の影響により増加し、192億7千6百万円と前年同四半期に比べ4億6千2百万(2.5%)の増収となりました。営業利益は、10億2千万円と前年同四半期に比べ5億1千3百万(101.4%)の増益となりました。

<ガススプリング事業>

ガススプリング製品の販売は前年同四半期に比べ、主に日本における販売の減少により、全体で減少しました。

この結果、ガススプリング製品の販売は減少したものの、為替換算の影響により増加し、ガススプリング事業の売上収益は、7億3千1百万円と前年同四半期に比べ2千6百万(3.8%)の増収となりました。営業損失は、7千5百万円(前年同四半期は営業損失8千6百万円)となりました。

その他

その他の売上収益は、24億8千5百万円と前年同四半期に比べ2億6千1百万(9.5%)の減収となりました。営業利益は、1億1千7百万円と前年同四半期に比べ2千4百万(17.4%)の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び資本の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、1,940億4千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億9千4百万円減少しました。各項目別の主な要因は次のとおりです。

<流動資産>

流動資産は998億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億1千万円減少しました。これは主に営業債権及びその他の債権の減少によるものです。

<非流動資産>

非流動資産は942億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億1千6百万円増加しました。これは主に有形固定資産の増加によるものです。

<流動負債>

流動負債は579億8千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ45億5千1百万円減少しました。これは主に営業債務の減少によるものです。

<非流動負債>

非流動負債は149億1千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億3千8百万円減少しました。これは主に繰延税金負債の減少によるものです。

<資本>

資本は1,211億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億9千5百万円増加しました。これは主にその他の資本の構成要素の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期（2015年4月1日から2016年3月31日までの12ヶ月間）の連結業績予想は、2015年6月26日（2015年3月期 決算短信〔IFRS〕（連結））に公表いたしました連結業績予想を以下のとおり修正しています。

<第2四半期連結累計期間>

売上収益	1,300億円	前年同四半期比	0.5%減
営業利益	88億円	前年同四半期比	10.2%増
税引前四半期利益	94億円	前年同四半期比	7.4%増
親会社の所有者に帰属する四半期利益	53億円	前年同四半期比	22.5%増

<通期>

売上収益	2,690億円	前連結会計年度比	1.0%増
営業利益	161億円	前連結会計年度比	0.8%増
税引前利益	171億円	前連結会計年度比	6.2%減
親会社の所有者に帰属する当期利益	87億円	前連結会計年度比	24.8%減

為替レートは通期平均で、1米ドル=122円、1人民元=19.6円を前提としています。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、以下の項目を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同一です。また、以下の基準書及び解釈指針の適用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

基準書及び解釈指針		新設・改訂の概要
IAS第19号	従業員給付	確定給付制度における、従業員又は第三者からの拠出の会計処理の明確化

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	27,374	25,185
営業債権及びその他の債権	38,576	36,365
その他の金融資産	685	951
棚卸資産	32,614	32,739
その他	5,596	4,593
流動資産合計	104,846	99,835
非流動資産		
有形固定資産	71,698	72,565
投資不動産	624	624
無形資産	3,852	3,965
持分法で会計処理されている投資	5,036	5,233
その他の金融資産	7,154	7,493
繰延税金資産	1,919	1,587
その他	3,002	2,736
非流動資産合計	93,290	94,206
資産合計	198,137	194,042

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2015年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
短期有利子負債	8,882	7,275
営業債務	29,738	27,411
その他の金融負債	7,856	7,026
未払法人所得税	967	1,718
短期従業員給付	7,349	6,353
引当金	2,983	2,620
その他	4,754	5,576
流動負債合計	62,533	57,982
非流動負債		
長期有利子負債	1,399	1,094
その他の金融負債	0	17
長期従業員給付	9,488	9,325
引当金	1,194	1,193
繰延税金負債	3,097	2,625
その他	674	659
非流動負債合計	15,854	14,915
資本		
資本金	12,698	12,698
資本剰余金	13,417	13,417
利益剰余金	67,185	67,780
自己株式	△54	△54
その他の資本の構成要素	12,051	14,273
親会社の所有者に帰属する持分	105,299	108,115
非支配持分	14,449	13,029
資本合計	119,748	121,144
負債及び資本合計	198,137	194,042

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
売上収益	66,442	65,061
売上原価	△54,750	△53,693
売上総利益	11,692	11,367
販売費・一般管理費	△7,635	△7,852
その他の収益	147	165
その他の費用	△256	△208
営業利益	3,948	3,471
金融収益	203	442
金融費用	△283	△87
持分法による投資損益	124	192
税引前四半期利益	3,993	4,019
法人所得税	△1,266	△1,533
四半期利益	2,726	2,485
四半期利益の帰属：		
親会社の所有者	1,865	1,910
非支配持分	861	574
合計	2,726	2,485
基本的1株当たり四半期利益 (単位：円)	24.55	25.16

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
四半期利益	2,726	2,485
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	36	220
確定給付制度に係る再測定額	—	240
純損益に振替えられることのない項目の合計	36	460
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,235	2,084
キャッシュ・フロー・ヘッジ	7	1
持分法適用会社に対する持分相当額	△41	65
純損益に振替えられる可能性のある項目の合計	△1,268	2,151
その他の包括利益合計(税引後)	△1,232	2,612
四半期包括利益	1,494	5,098
四半期包括利益の帰属：		
親会社の所有者	942	4,264
非支配持分	551	833
合計	1,494	5,098

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定する金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	60,114	△54	4,364	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	1,865	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	36	—
四半期包括利益合計	—	—	1,865	—	36	—
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,063	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1,063	△0	—	—
期末残高	12,698	13,417	60,917	△54	4,401	—

	親会社の所有者に帰属する持分				非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計		
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△21	2,094	6,437	92,613	13,460	106,074
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	1,865	861	2,726
その他の包括利益	7	△966	△922	△922	△309	△1,232
四半期包括利益合計	7	△966	△922	942	551	1,494
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△1,063	△1,613	△2,677
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	—	△1,063	△1,613	△2,677
期末残高	△14	1,127	5,514	92,493	12,397	104,891

当第1四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて測定する金融資産	確定給付制度に係る再測定額
期首残高	12,698	13,417	67,185	△54	3,762	—
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	1,910	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	220	132
四半期包括利益合計	—	—	1,910	—	220	132
所有者との取引等						
配当	—	—	△1,443	—	—	—
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	132	—	—	△132
連結範囲の変動	—	—	△5	—	—	—
所有者との取引等合計	—	—	△1,315	—	—	△132
期末残高	12,698	13,417	67,780	△54	3,982	—

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジ	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	△6	8,295	12,051	105,299	14,449	119,748
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	1,910	574	2,485
その他の包括利益	1	1,998	2,353	2,353	259	2,612
四半期包括利益合計	1	1,998	2,353	4,264	833	5,098
所有者との取引等						
配当	—	—	—	△1,443	△2,254	△3,697
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△132	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	△5	—	△5
所有者との取引等合計	—	—	△132	△1,448	△2,254	△3,702
期末残高	△4	10,294	14,273	108,115	13,029	121,144

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	3,993	4,019
減価償却費及び償却費	2,151	2,360
減損損失	82	24
金融収益及び金融費用	△104	△94
持分法による投資損益(△は益)	△124	△192
有形固定資産除売却損益(△は益)	70	131
棚卸資産の増減額(△は増加)	△456	323
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	780	2,571
営業債務の増減額(△は減少)	132	△2,523
従業員給付の増減額(△は減少)	△1,417	△1,187
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△117	△239
その他	1,168	1,890
小計	6,159	7,083
利息の受取額	163	153
配当金の受取額	54	68
利息の支払額	△72	△94
法人所得税の支払額	△2,118	△1,437
特別退職金の支払額	△3,679	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	506	5,773
投資活動によるキャッシュ・フロー		
その他の金融資産の売却又は償還による収入	190	1
その他の金融資産の取得による支出	△2	△258
有形固定資産の売却による収入	130	94
有形固定資産の取得による支出	△2,599	△2,524
その他	△133	△149
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,414	△2,836
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△971	△1,316
非支配持分株主への配当金の支払額	△2,070	△2,224
短期有利子負債の純増減額(△は減少)	4,337	△1,525
長期有利子負債の返済による支出	△3,730	△404
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,435	△5,471
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△275	128
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△4,620	△2,406
現金及び現金同等物の期首残高	26,829	27,194
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	—	197
現金及び現金同等物の期末残高	22,208	24,985

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基に決定しています。

当社は、製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し事業活動を行っています。従って、当社グループは、事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「二輪・汎用事業」、「四輪事業」、「ステアリング事業」、及び「ガススプリング事業」の4つを報告セグメントとしています。

なお、当社グループの報告セグメントと各報告セグメントごとの主要製品は次のとおりです。

報告セグメント	主要製品
二輪・汎用事業	二輪車用ショックアブソーバ、船外機用パワーチルトトリム、トリムシリンダ
四輪事業	四輪車用ショックアブソーバ、プロペラシャフト、オートマチックトランスミッション部品、デファレンシャルギヤ、その他駆動系部品
ステアリング事業	電動パワーステアリング、油圧パワーステアリング、CVTポンプ
ガススプリング事業	ガススプリング

2. 報告セグメントごとの売上収益及び利益の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2014年4月1日 至 2014年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業				
外部顧客からの売上 収益	20,146	24,031	18,814	704	63,696	2,746	—	66,442
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—
計	20,146	24,031	18,814	704	63,696	2,746	—	66,442
セグメント利益 (注)2	2,115	1,270	506	△86	3,806	141	—	3,948
金融収益及び金融 費用								△79
持分法による投資 損益								124
税引前四半期利益								3,993

当第1四半期連結累計期間（自 2015年4月1日 至 2015年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	その他 (注)1	調整額	連結	
	二輪・汎 用事業	四輪事業	ステアリ ング事業	ガスプ リング事 業					
外部顧客からの売上 収益	18,151	24,417	19,276	731	62,576	2,485	—	65,061	
セグメント間の売上 収益	—	—	—	—	—	—	—	—	
計	18,151	24,417	19,276	731	62,576	2,485	—	65,061	
セグメント利益 (注)2	1,208	1,201	1,020	△75	3,354	117	—	3,471	
金融収益及び金融 費用									354
持分法による投資 損益									192
税引前四半期利益									4,019

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車販売及び製造機械設備販売です。

2. セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益をベースとしています。



2015年7月31日

2016年3月期第1四半期連結累計期間

参考資料

連結業績 (IFRS)

(単位:百万円未満切捨て)

	2015年3月期		2016年3月期		差異	2015年3月期		2016年3月期		差異
	前第1四半期 (3ヶ月)実績	当第1四半期 (3ヶ月)実績	前第1四半期 (3ヶ月)実績	当第1四半期 (3ヶ月)実績		前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想	前期(通期) 実績	当期(通期) 今回予想	
売上収益	66,442	65,061	△ 1,381		266,407	269,000	2,593			
事業別	二輪・汎用事業	ショックアブソーバ	19,440	17,401	△ 2,039	78,496	76,660	△ 1,836		
		ボート用製品	706	749	43	2,953	2,980	27		
		計	20,146	18,151	△ 1,995	81,449	79,640	△ 1,809		
	四輪事業	ショックアブソーバ	18,331	18,627	296	72,073	72,270	197		
		駆動系	5,700	5,790	90	23,966	23,020	△ 946		
		計	24,031	24,417	385	96,039	95,290	△ 749		
	ステアリング事業	18,814	19,276	462	74,380	79,550	5,170			
	ガススプリング事業	704	731	26	2,952	2,880	△ 72			
その他	2,746	2,485	△ 261	11,585	11,640	55				
営業利益	3,948	3,471	△ 476	15,978	16,100	122				
事業別	二輪・汎用事業	2,115	1,208	△ 907						
	四輪事業	1,270	1,201	△ 69						
	ステアリング事業	506	1,020	513						
	ガススプリング事業	△ 86	△ 75	10						
	その他	141	117	△ 24						
税引前利益	3,993	4,019	25	18,222	17,100	△ 1,122				
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,865	1,910	45	11,570	8,700	△ 2,870				
基本的1株当たり当期利益	24円55銭	25円16銭	61銭	152円32銭	114円52銭	△37円80銭				
営業利益増減要因		△ 476			122					
売上変動構成変化等		△ 1,450			△ 2,400					
原価低減効果等		156			2,110					
労務費(ベースアップ影響)		△ 294			△ 1,270					
研究開発費		△ 216			△ 730					
その他収益・費用等		486			280					
為替影響 ※		842			2,132					
設備投資	2,268	1,979	△ 289	13,873	15,750	1,877				
減価償却費	2,151	2,360	209	9,115	9,940	825				
総資産		194,042		198,137						
資本合計		121,144		119,748						

※ 営業利益増減要因の各項目の金額は、前期の為替レートで換算しており、当期の為替レートによる換算との差(換算差)は「為替影響」に含めています。

個別業績 (日本基準)

	2016年3月期		差異	2015年3月期
	当期(通期) 前回(4/27)予想	当期(通期) 今回予想		前期(通期) 実績
売上高	94,800	93,000		103,373
営業利益	△ 200	△ 400		3,355
経常利益	7,600	8,200		8,849
当期純利益	10,200	10,900		9,507